

PRESS RELEASE

Asian Art Award 2017 supported by Warehouse TERRADA

この秋、ファイナリスト 5 組のなかから大賞・特別賞を決定する展覧会を開催

一般社団法人 アート東京が主催、寺田倉庫が特別協賛する Asian Art Award 2017 supported by Warehouse TERRADA(以下、本アワード)。その大賞・特別賞を決定する展覧会を、2017 年 9 月 23 日(土)から 2017 年 10 月 29 日(日)にかけて、東京・天王洲にある TERRADA ART COMPLEX4 階フロアにて開催します。



本アワードは、日本からアジア、アジアから世界へと、今後ますます国際的な活躍が期待されるアーティストの支援を目的に創設された現代アートの新しいアワードです。本展では、5 名のキュレーターからなる選考委員によって選ばれた 5 組のファイナリスト、谷口暁彦・松川朋奈・山本高之・山城知佳子・contact Gonzo が、新作・準新作を発表します。そして、シンガポール・中国から来日する審査員を含む 7 名の審査員が会期中に展示作品の最終審査を行い、大賞と特別賞をそれぞれ 1 名選出します。大賞・特別賞の発表は、9 月 27 日(水)を予定しています。

なお、ファイナリスト選考会では、「同時代性」や「表現形式・領域の拡張性」、そして「身体性」などがキーワードに上がりました。それは、いずれのアーティストも、「今」に深く関わりながら表現活動を行っていること、またその過程でコンテンポラリー・ダンスやニューメディア、映画などの表現領域との関係でアートの可能性を追求していること、さらに彼ら彼女たちの身体感覚をとおして得られた現実感を表出しているということです。

詳しくは、選考会での議論をまとめたレポートをウェブサイトにて公開します。(7 月 25 日(火)予定)ぜひご参照ください。
[ウェブサイト www.asianartaward.com]

時代や社会の変化とともに、表現の可能性を追い求めるアートを表彰する本アワードおよび展覧会について、ぜひご取材いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

展覧会概要

名称 : Asian Art Award 2017 supported by Warehouse TERRADA – ファイナリスト展
会期 : 2017 年 9 月 23 日(土) – 2017 年 10 月 29 日(日)
火 – 木曜日・日曜日 11:00 – 18:00
金曜日・土曜日 12:00 – 20:00
月曜日 休
※9 月 27 日(水)は 13:00 – 19:30
会場 : TERRADA ART COMPLEX 4F (東京都品川区東品川 1-33-10)
入場無料

アワード概要

名称 : Asian Art Award 2017 supported by Warehouse TERRADA
主催 : 一般社団法人 アート東京
特別協賛 : 寺田倉庫
協賛 : TERRADA ART ASSIST 株式会社
協力 : 文化庁
賞 : 大 賞 賞金 100 万円
副 賞 シンガポールと東京(アートフェア東京 2018 会場)での受賞作展示
及び制作活動場所※[6 ヶ月-1 年間]の提供
特別賞 制作活動場所※[6 ヶ月-1 年間]の提供
※TAC ART STUDIO (TERRADA ART COMPLEX 2F)

大賞審査及び記者会見・レセプション

展覧会の期間中、展示作品を審査員が審査し、大賞・特別賞をそれぞれ 1 名決定します。

大賞発表記者会見 日時:2017 年 9 月 27 日(水) 15:00-15:30 (予定)

大賞発表レセプション 日時:2017 年 9 月 27 日(水) 19:30-21:30 (予定)

※報道関係者及び招待者のみに限ります。問い合わせ先:press@artfairtokyo.com

ファイナリスト (*敬称略)

谷口暁彦 Akihiko Taniguchi

1983 年 埼玉県生まれ / 埼玉県在住



メディア・アート、ネット・アート、映像、彫刻など、さまざまな形態で作品を発表する。また、渡邊朋也とともに、新宿・思い出横丁で発見されたメディア・アートにまつわるエフェメラルでアンフォルメルなコミュニティ、「思い出横丁情報科学芸術アカデミー」の一員としても活動する。近年、「オープン・スペース 2016」(NTT インターコミュニケーションセンター)「SeMA Biennale Mediacity Seoul 2016」(ソウル市立美術館)などの展覧会に参加。

松川朋奈 Tomona Matsukawa

1987 年 愛知県生まれ / 京都府在住



身の回りの痕跡をモチーフに、現代を生きる人々の虚栄心や孤独といった内面を絵画で表現する。主な個展に「Artist Meets Kurashiki vol.12松川朋奈」(大原美術館、岡山、2016年)などが、また、主なグループ展に「六本木クロッシング2016僕の身体あなたの声」(森美術館、東京、2016年)「If Only Bella Abzug Were Here」(Marc Straus Gallery、ニューヨーク、2016年)などがある。

山本高之 Takayuki Yamamoto

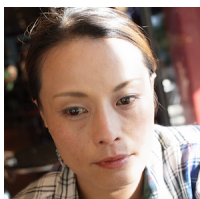
1974年 愛知県生まれ / 愛知県在住



小学校教員としての経験を元に、子供達とのワークショップ形式の活動により「未知に会う」体験を創出し、教育制度を批評しながらアートを通じそのオルタナティブなあり方を探求している。近年、民話に焦点を当てたりサーチを各地で行い、近代の社会システムと個人との関係性をテーマにした作品に取り組む。「Kochi-Muziris Biennale」(インド、2016-2017)「未見の星座—つながり／発見のプラクティス」(東京都現代美術館、2015)などの展覧会に参加。

山城知佳子 Chikako Yamashiro

1976年 沖縄生まれ / 沖縄在住



映像や写真を使い、出生地である沖縄の地政学的なあり方を巡って映像作品を発表してきた。近年では海外の物語や歴史を引用し、沖縄の問題を沖縄の問題としてだけでなく、世界中に偏在する、強国に抑圧されている弱きものの語りとして展開している。近年「From Generation to Generation: Inherited Memory and Contemporary Art」(ユダヤ現代美術館/アメリカ、2016-17)「あいちトリエンナーレ2016」(旧明治屋栄ビル/愛知) などの展覧会に参加。

contact Gonzo

2006年 大阪府にて結成



肉体の衝突を起点とする独自の牧歌的崇高論を構築し、即興的なパフォーマンス作品や、映像、写真作品の制作、マガジンの編集などを行う。70年代の「ゴンゾ・ジャーナリズム」に由来した集団の名称であると同時に彼らが実践する方法論の名称でもある。現在、さまざまな果物を時速100キロで身体に打ち込む行為や山中の斜面を滑り降りる「山サーフィン」、デジタルな素材を扱うビデオゲームなどを作品化している。

審査員 (*敬称略)

秋元雄史	東京藝術大学大学美術館 館長・教授／金沢 21 世紀美術館 特任館長
長谷川祐子	東京都現代美術館 参事／東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 教授
林洋子	文化庁 芸術文化調査官
Joyce Toh	シンガポール美術館 キュラトリアルチーム 共同代表
You Yang	ユーレンス現代美術センター 副館長
高橋龍太郎	精神科医／アート・コレクター
宮津大輔	アート・コレクター／横浜美術大学 教授／京都造形芸術大学 客員教授

特別審査員 (*敬称略)

隈研吾	建築家／東京大学 教授
-----	-------------

ファイナリスト選考委員 (*敬称略)

小澤慶介	本アワードディレクター／アートの 代表／キュレーター
国枝かつら	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 学芸員
正路佐知子	福岡市美術館 学芸員
服部浩之	インディペンデント・キュレーター
山峰潤也	水戸芸術館現代美術センター 学芸員

ART TOKYO ASSOCIATION

ファイナリスト 5 組の広報図版

谷口暁彦



「私のようなもの／見ることについて」(2016)
コンピューター、プロジェクター、ゲームコントローラー

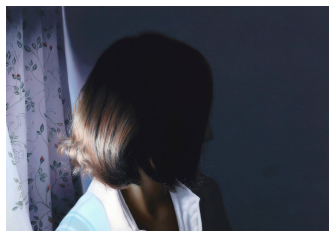


「Cumhur Jay - On & On」(2016)
ミュージックビデオ (5'30")
Music produced by Cumhur Jay
Video produced by Akihiko Taniguchi

松川朋奈



「朝 4 時まで待っていて」(2015)
パネルに油彩
130.3×194cm
Courtesy: Yuka Tsuruno Gallery, Tokyo



「私は人を信じすぎたのかもしれない」(2015)
パネルに油彩
112×162cm
Courtesy: Yuka Tsuruno Gallery, Tokyo

山本高之



「どんなじごくへいくのかな:東京」(2014)
ビデオ



「まばゆい気分でー未来の東北博覧会'87」(2015)
ビデオ

山城知佳子



「土の人」(2016)
3 チャンネル HD ビデオ インスタレーション (23'00")
cooperation AICHITRIENNALE 2016
©Chikako Yamashiro, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

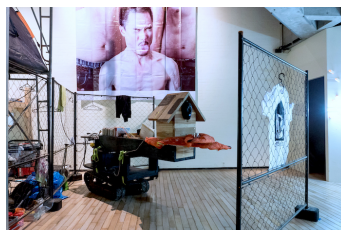


「創造の発端 -アブダクション／子供-」(2015)
HD ビデオ (18'00")
©Chikako Yamashiro, Courtesy of Yumiko Chiba Associates (AAC, APMoA Film No.24, 2015)

contact Gonzo



ニューヨーク近代美術館でのパフォーマンス (2014)
ニューヨーク近代美術館
撮影:チョイ・カーファイ



「フィジカトピア」展 展示風景(2017)
ワタリウム美術館
撮影:松見拓也

ART
TOKYO
ASSOCIATION



一般社団法人 アート東京

一般社団法人 アート東京は、日本のアートマーケットの発展と芸術文化の振興を目的とし、アートに関連する様々な事業を企画・制作しています。国内最大級のアートの国際見本市「アートフェア東京」を主催するほか、日本のアート産業に関する市場調査の実施、アートを切り口に地域の魅力を外国人に紹介するアートツーリズム事業等、アートフェア東京で培ったネットワークを活かし日本のアートシーンの発展に寄与しています。

寺田倉庫

寺田倉庫は1950年の創業以来、美術品、メディア、ワインといった専門性の高い商品の保存・保管技術において国内外で高い評価を得ています。近年は拠点とする天王洲をアートの集積地・発信地とすべく、ミュージアム、画材ラボ、レンタルアトリエの運営、アートアワードの開催といったアート関連事業にも積極的に取り組んでいます。

お問い合わせ

本アワード及び広報図版等に関するお問い合わせ: office@asianartaward.com

一般社団法人 アート東京 三木

記者会見・リリースに関するお問い合わせ: press@artfairtokyo.com

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-9-12 飯倉台ビル 4 階 一般社団法人 アート東京 島田

TEL: 03-5797-7912 / FAX: 03-5797-7913